

# 図書館だより

## ★7月受入予定図書

- 都合により受入れが遅れる場合があります。
- 手塚治虫からの伝言シリーズ/監修：中野晴行  
SF ショートショート、ホラー、愛とは何か？、人間と  
いうもの、戦争というもの
  - 人生がときめく片づけの魔法1、2/近藤麻理恵
  - ちびまる子ちゃんの話しかたと発表/さくらももこ
  - 日本の100名城のひみつ 小学生のミカタ/萩原さちこ
  - 逃亡者/中村 文則
  - カケラ/湊 かなえ
  - 琉球王国の象徴 首里城/當眞 嗣一
- ☆他にも新着図書あります。詳しくは図書館まで

## ピックアップ図書

『鬼滅の刃 しあわせの花』  
小説版 著：吾峠呼世晴

禰豆子和年の近い花嫁の晴れ姿を見た炭次郎は、ある言い伝えを持つ幻の花を1人で探しに行くのだが…。その他、善逸、伊之助ら鬼殺隊の本編では語られなかった物語と、番外編「キメツ学園」を収録。漫画のノベライズ。

＊開館時間＊  
平日：10時～19時  
土日：10時～17時  
毎週火曜日、第4木曜日、  
祝日はお休みです。

7月2020年

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

●が付いている日は休館日です。  
★読み聞かせはしばらくお休みです。

## 令和2年度の課題・指定図書の制限について

より多くの子どもたちに利用してもらうため、下の期間、貸出数を制限させていただきます。ご理解とご協力をお願いいたします。

- 期間：7月1日～9月30日まで
- 貸出冊数：課題図書・指定図書、各1冊
- 貸出期間：1週間
- 予約受付：課題図書・指定図書、各1冊

## 読書通帳にスタンプを押そう!!

7/1～8/31の間、10冊たまるごとに下の8種類のスタンプから1つ選んで押せます。スタンプが4つたまるとうプレゼントがあります。お楽しみに!!



## 学校応援隊はえばる

南風原町地域学校協働活動推進事業

おうちで作ってあそぼう!  
おさがなつりゲーム!



さかなつりセット!

さかなつり完成!

おうちで手軽に作れる工作動画を南風原町公式動画チャンネルにて配信中です。家族で遊んでみてください!!

## ボランティア募集中

～できる人が、できる事を、できる時に～

南風原の民話を  
動画配信  
しています!



南風原町  
公式動画チャンネル



地域学校協働活動推進員による読み語り

4作の民話「屁ひり兄さん」「アダンの実」「扇美人」「麦酒のはなし」を是非ご覧くださいね。

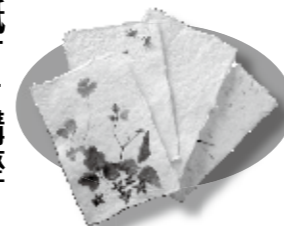
## はえばるエコセンターだより

～予約・お問い合わせ～  
はえばるエコセンター  
☎ 098-889-4425 南風原町字兼城686

新型コロナウイルスの感染症対策により、講座は中止・変更となる場合があります。

※講座は全てご来店かお電話での事前申し込みが必要です。

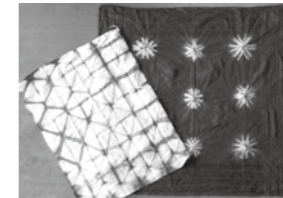
### 紙すき講座



牛乳パックやコピー用紙を再生して紙すきをします。

日時：7月14日(火)  
14:00～16:00  
場所：はえばるエコセンター  
参加費：無料

### 藍染め講座



毎回大好評の藤井幹子氏による染物講座です。今回は人気の藍染めです。

日時：7月22日(水)  
10:00～12:00  
場所：はえばるエコセンター  
持ち物：染める布持参(200gまで)  
参加費：1,000円

### 夜の観察会

森の家みんなのガイドと、夜の末吉公園を散策します。運が良ければ虫が見られる毎年好評の講座です。  
日時：7月10日(金)18:00～21:00※小雨決行  
対象：南風原町民(5歳以上)  
場所：森の家みんな(首里)  
参加費：大人300円、子ども200円

### エコバッグ作り

丈夫な帆布を使ったエコバッグを作ります。好きな布でポケットをつけたり、絵を描いたり、オリジナルのエコバッグを作りましょう!  
日時：7月28日(火)10:00～12:00  
持ち物：好きな布等  
参加費：無料



## あげます掲示板やっています!

まだまだ使えるものを、必要な方にさしあげませんか?  
「誰か欲しい人はいないかしら…」というお声にこたえて、はえばるエコセンター入り口付近に掲示板を設置しました。南風原町民なら誰でも出品・お取引可能です。  
欲しいものがある、出品したいものがある、という方はエコセンタースタッフにお声かけ下さいませ!

南風原町のホームページでもご覧いただけます。'http://www.town.haebaru.lg.jp/docs/2017060100081/'

## 文化の泉

### 南風原文化センター

## 宝物

No.6

### 流行病に対する祈りの儀式 シマクサラシ

現在、新型コロナウイルスの影響で、私たちの暮らしは変化を余儀なくされています。

過去にも、流行病は人々を襲いました。現代のように医療体制が整っていない時代、沖縄の人々は祈りによって病から身を守るうとしました。

琉球諸島各地には、シマクサラシとよばれる儀式があります。この儀式は、流行病や災いが村落へ侵入するのを防ぐことを主な目的として行われます。沖縄本島南部では、村落の出入口となる道にヒジヤイナー(左緋の縄)を張り、生肉を吊り下げることで災厄をはらう地域が多いようです。

南風原町では、字喜屋武、照屋、津嘉山、山川、与那覇、兼城でシマクサラシ儀礼が行われてきました(字によって、儀礼が行われる日や名称は異なります)。

字喜屋武では、シマクサラシはシマーヒীগワールともよばれています。

「お問い合わせ」  
南風原文化センター  
☎ 889-7399



かつては、旧暦2月と10月の午の日に儀式が行われていました。  
写真は、1990年12月に行われたシマーヒীগワールの様子です。  
南風原文化センターでも、シマクサラシを模した展示を始めました。  
今後、しばらくウイリスとの戦いが続くと思われるので、先人の祈りを受け継ぎ、いち早い収束を願いながら、一人ひとりができる対策を続けていきたいですね。  
(前城)